

平成31年 4月 8日(月)

入学式 ～ 新入生320名(全日制)が入学 ～

8日、午後1時から全日制の入学式が行われ、新入生320名の入学が許可されました。式では国歌斉唱の後、入学許可、校長式辞、来賓祝辞(榊田真興PTA会長)と続きます。

校長式辞で西岡誠校長は、「本校は、幾多の変遷を経ながら、我が国有数の工業高校として発展を遂げ、今年度で創立110周年を迎えます。これからの高校生活を始めるにあたり、『よき習慣を身に付けること』と、『勇気を持って挑戦すること』の、2つをお願いしたいと思います。たくましく生きる力と優れた人間性を身に付け、社会の様々な分野で活躍するようになれば、きっとこれからの社会は、よりよいものになると確信しています。本校の学びを大切にして、しっかりと成長して、社会を支えてください。」と式辞と述べました。

また、榊田真興PTA会長は、新入生に「高校での3年間は、楽しいこともいっぱいあると思いますが、もしかしたら辛い経験をすることもあるでしょう。でも、そんな時こそ、成長のチャンスだと思ってください。柔軟な思考と行動力、バランス感覚、チャレンジする心を身につけ、自分で自分の未来を切り開いていく力を持ち、今を一生懸命に生きていってほしいです。そして、3年間で松山工業高校で頑張ると決めて、3年後の卒業式の日を、ここにいる全員で迎えてほしいです。」と祝辞を述べました。

一方、新入生代表宣誓では新入生を代表して建築科・大塚一途君が「私たち320名は、ただ今入学を許可されました。これからは、松山工業高等学校の生徒として、校則を守り、勉学、スポーツに励み、将来、社会に貢献する立派な工業技術者となるよう、努力する覚悟であります。」と宣誓しました。

式次第
〔開式のことば〕
〔国歌斉唱〕
〔入学許可〕
〔校長式辞〕
〔来賓祝辞〕
〔来賓紹介〕
〔祝電祝詞披露〕
〔新入生代表宣誓〕
〔校歌紹介〕
〔閉式のことば〕



入学許可(西岡校長より320名が許可される)



校長式辞 西岡誠校長



来賓祝辞(榊田PTA会長)



新入生代表宣誓(建築科 大塚一途君)



担任紹介(1年生正副担任)